十九日

御発駕

伊勢国

新宿

けい許にはいたしがんぜんおらんたちべくこと

伊勢国

二ノ井戸

二ノ井戸なるこりけ二丁けいとこと馬ヲ
はなぐ　西ゆきしとこと　ちやく　ろ、
ろうりゆんふとりの小純ゆきくと会羽
をとふんめこおとくおえ行りこすへ
たまいりム

伊勢国

石原

二ノ井戸なる二リけい伊勢ニ分ゆーこ
よふくなぢんとくとくとくとこと
るまのーるとこくめーこうぶん
きれくるセチニすこるゆしたこ
ふくこるシにはなぐ　ゆかこたん
はここそはけいーはゆなるこれ
伊勢ニ分れ　名ニ石原先ニ

府中

けい許ふくこるシにはなぐけい許こ六社ゆ
のゆーわりけ　ゆ

瀧澤文庫

石原

府中

日野

日光

ふちくらもこちらもこ二リ九丁ばかりもたいぶくさいぶくさ
ようくくく

廿日

ごえぼの
弱市北

八王子から三里半八丁ばかり伊勢講
ばかりてはいるくるまやしたたの
むかふにみくるまやしたたの
方に高尾山とゝ高尾山

こぼとけ
小佛

ふなぼのように七丁ばかり伊勢講
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの
ばかりてはいるくるまやしたたの

小原

小佛より三里半ばかりなり　又ひけ所こゝ
ばかりなり　山坂ばかりなり　ごく
谷川の水ばかりなり
川のくちやいもあり　きも
ぶやくおかしろ
一ぶやくをかしきこと
山坂をのぼりのるぬ
きも又えてあるれ
ぬよとあるなり

伊豆国

北

おなじくよりこの北へ十七丁ひけ所こゝ　伊豆国
第一茅野　伊豆国
第一茅野　山さハまでこゝ　九ツ半
あり　時ハ
あハびの海　ひけ所
ひけ所のちやや
おし　ハ
ちやや
あさせ
ふやしこ
代のよ
ゆ
ぶ
ていこ
ハ伊代の
みと　一ツ十六よりあり
ひけ所こゝ　ちこ
ハ　山坂こゝ
ちやや

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一
さてもまづ　いちめん
くゝ山坂みち　せきもの山ぢ
をよふく　みてゝ　いまさぶ川の
ちくるのゝ　ほとをきゝ
こゝあかとう　えるかの谷さこの
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
えおろ　山中　あるい
谷川　やとちらゝ　おちや
のあのたくみ　いどぞ
川ゆえおろ　いのとゝ
そあるは　ふそ　ぞせう
一つのあ　一つふそ　川て
ちをゝそ　ちくふろげ　ちふ
をこゝち　ちいえゝ　ゝ
こゝゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ふゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
あるを　ふゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝあ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
引ゝ　あふ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝの　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
大ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

一
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
こゝゆ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
あどこゆ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

大あめもいとやんでふるかはの
きりこめてあるそこのうちあとそ
いとさもぞいとひのいけはこの大さ
くらゐられてとあーとうする
よりあとあるーふびくかびを
ろへけうけくもあがに沒した
こくくはりくはりやんこえとひ
はりえぐーこのわりはりるを
仕ゝこうたかれかわりうう
ゝとも仕ゝこうたかれかわりうう
ゝとも仕ゝこうたかれかわりうう
ゝとも

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十日

一

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

桂橋

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一ばんとうちくぐんに白くんに入る大日
能勢よりあがるとすぐ
志国いやむらとやところう
ありがよりきよ一ろうこうく
かれごとしてくさてあるの
こちらもいくらもあるし人も
そこ一杯あるとしいろ水
るしかりしかるとくいあく
よりきくはさとのものふく
うそしかいこうも来てゆも
すぐめてよくくうくん
又しへいはのうくうくぐ
のようふうあるかのところでも
さーてよりき許うるくよりき
かあるるくるきものみを
ま一こうて水し一こいいるぬ
只一てるべくん

びあうちをどんくくあるうちをどんくくあるうちをどんくくある

初鶯

申卯月

伊勢国

馬の子

伊豆体

馬の子

初うまこをとりたてし時は所にゐる体
なるもちやうしやうなるこゝろ
ゆかぢんにてめこぶやう
ふくらいいさましけれとあしは不
のいまだ定まらんこゝろなし
なるめしこゝろゆく
毎日いとらふこと
めをおさせん
こゝて

めし

ゆくもいふこぶられん

うまは

こゝろこぶん

なるもあるとしぬ
ちあしこけ

うまこ大きるあしのおとな

ちうまこゝろまいふこぶらはん
るこゝろめし一匹さいちるこゝろ
あしも細ものこぶんをれこ代せん
二年四ゝ生しんあ〳〵あるあて
るこゝ一所にるこゝろ十二ゝで
ふこぶんをれば大きな
めしこゝろいて
あくこぶん

びぜんより伊勢へ出ることなり
伊勢へふくふこぶん
一あふぐいこゝろにこゝ
ふとしとおくかりこゝ
ふこゝ二ゝるこゝ
かるくいこゝ
るかりにものりこぶん
ぶんくもふくいる
ふとゝ中ゝ
ふといのおりこゝ
ふくこぶん
ゆがくこぶん
ゆるこぶん

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

甲斐堀切

[illegible]

東海のまん

浅羅文

[illegible]

[illegible]

[illegible]

門前

[illegible]

[illegible]

[illegible]

あいるとゝゝ

そゝのもべゝゝあるゝゝおゝゝるゝゝゝゝゝゝ

ゝゝゝゝゝゝ

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

八幡宮へ[illegible]

[illegible]

町[illegible]

[illegible]

二[illegible]

[illegible]

[illegible]

甲府御城下絵図

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

人形さぢいの[illegible]

[illegible]

[illegible]

一乃中乃内一こゝの内ゟ
てをぶゝゟ手百四石の源
訳百二三十米ひあとゝの内ゟ
そ対て、石米一ぶゝの
代ゝ百十米小山田ゟ
七八石七米ひゝゟ

一ゟてゟ
めゝ
くゝ
ぶん
ゟ
ゟ
ゟ

大きゝあるまゝ
さんくゝとゝ
やはらかなる
とゝりやかに
ぬをぶりの
ぬをさうるあぶ
ゝ
ゝ
ゝ

[illegible]

十二月十[illegible]

[illegible]

[illegible]

少くも世ちんだ西ゑ行ぐ
るうちに田に行ぐ
こゑ歌ゑ
つくて別くる
伊中山に入る
あれからもちぐ
別へやらはせ
ぢを別ゑやみて
きこちもちん
ごびんるそこの新
のめ入るぐ
えこうつくて
新ゑきこやうゑ
出おるるん門ぐ
ちゑるくるゆ
あんくしぶ
きたくのうち
新ゑきこ
あるうちに
ゑ月ゑ
動ゑうすや
ゑ飛ゑ屋や
ゑうしん
ゑ入ゑ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

俗人この年二十六歲也
寒暑中古中よりあらる寶政
十年秋八月十二日の夜俗兄
筆を高らかに余を
遂霧の中より得たり花筆
啟よりくしに只うの久しく慶
先人の名をおとれおとものく
[illegible]
弓兄孫より貽るものなり
文政六年癸未春

思案　瀧澤解識

俗兄諱興貞俗字直命
後及仕山口家避其亟只
以名改堂右衛門主君名直良
嘗嗜俳諧連歌號東
岡舍又號羅文寶政
十八年戊午秋八月十二日
下世享年四十歲江戸
小石川茗荷谷深光寺釋
歸深吳雲夢遠羅文居士
有二女曰清曰蔦皆下
爲嗚呼哀哉

解　再識